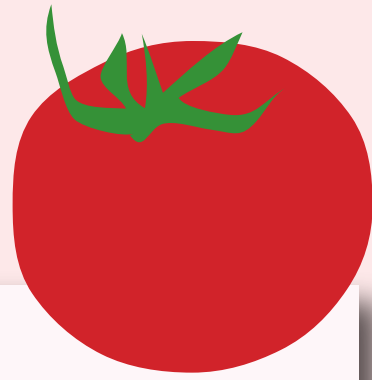


もっと知ってね

トマトのこと



★トマトの種類

大きさの種類

大玉トマト



1個 150g以上

中玉トマト

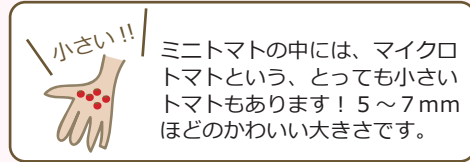


1個 40～150gくらい

ミニトマト



1個 20～30gくらい



ミニトマトの中には、マイクロトマトという、とっても小さいトマトもあります！5～7mmほどのかわいい大きさです。

色の種類



赤



桃色



橙色



黄色



緑色



茶色

いろいろな色のトマトがあるね～

いろいろな種類



ちょっと小さめ。

フルーツトマト：
糖度が特別に高いものを
総称してフルーツトマトと
呼んでいます。



長細い形をしているものが
多いよ。

調理用トマト：
加熱して食べるのに適した
トマトの総称です。生でも
食べられますが、ちょっと
硬かったり、酸っぱかったり
するかもしれません。



サンドイッチやサラダに最適！

ファースト系トマト：
大玉トマトの代表品種のひとつ。
オシロ리가とがっています。
実が崩れにくいのが特徴です。

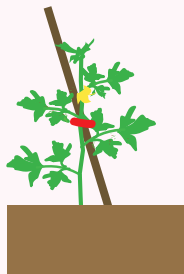
★トマトの育て方

タネから育てるのは難しいので、ゴールデンウィークあたりに園芸店で売られるポット苗を買って植えましょう。基本的にはトマトもミニトマトも育て方は同じです。7月ごろから9月中旬くらいまで収穫できます

畑で育てる

- ①元肥を施して、土をやわらかく耕します。
- ②植える場所を決め、ポットごと苗を置いてみます。その場所に植え穴を掘り、苗からポットを取って穴に植えます。
- ③根付くまで「仮支柱」をたて、苗が倒れないようにします。
- ④わき芽をかきながら、一本仕立てにします。
- ⑤苗の背の高さが20cmほどになったら、「本支柱」を立てます。
- ⑥実が大きくなり始めたら、1回目の追肥をやります。その後、様子を見ながら、2週間ごとに追肥をやります。
- ⑦赤くなったら、収穫です。

仮支柱。斜めに立てます。



葉と茎の間に生えてくる芽が「わき芽」。これを取ります。

本支柱は
真っ直ぐ
立てます。



鉢で育てる

- ①大きめのプランターに苗を植えます（直径20cmくらいの鉢にトマトの苗1本程度）
- ②支柱を立てて、苗と支柱を結びます。
※リングのついた支柱を使って、らせん状に茎を這わせて伸ばすと、茎を長く伸ばすことができ、たくさん収穫することができます。
- ④わき芽をかきながら、一本仕立てにします。
- ⑥実が大きくなり始めたら、1回目の追肥をやります。その後、様子を見ながら、2週間ごとに追肥をやります。
- ⑦赤くなったら、収穫です。



水やりは、土が乾いてから
たっぷり！